

特殊詐欺等警戒全県警報発令に伴う 緊急メッセージ

現在、県内では特殊詐欺等の被害が多発しています。

県内における令和7年11月末時点の特殊詐欺、SNS型投資・ロマンス詐欺については、認知件数は647件、被害額約33億4,800万円で、認知件数、被害額とも前年同時期を上回っており、危機的な状況にあります。

こうした中、警察官などを名乗る者から、「暴力団員とのお金のやりとりについて調査する必要がある」「預金口座の動きを確認するため、毎日ATMで50万円を引き出してください」などと言われ、2,300万円をだまし取られる被害が、また、SNSで知り合った女性から投資を勧められ「元金を増やせばさらに利益が得られる」などと誘われ、3,350万円をだまし取られる被害が発生しました。

そこで、香川県安全・安心まちづくり推進協議会は、これ以上の被害者を出さないための緊急的な対策として、本日、今年度2回目の「特殊詐欺等警戒全県警報」を発令し、関係機関の方々と一体となり特殊詐欺等の被害防止の呼びかけを行います。

県民の皆様におかれましては、警察をかたり、口座から現金を出金するよう求められたり、「現金を預かる」と言われた場合、また、SNSで「投資で儲かる」といった言葉が出た時は、詐欺を疑っていただき、必ず警察やご家族など身近な方に相談してください。

また、周囲の方の様子も気かけ、被害に遭わないよう呼びかけていただきますようお願いします。

令和7年12月12日

香川県安全・安心まちづくり推進協議会会長

香川県知事 池田 豊人